



能登教区通信

このたび、標記通信2022年6月号を発行いたしましたので、ご一読のほど
 お願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 竹原 了珠

教区教化事業のご案内

研修会等で来所の際は、マスク着用、咳エチケットや手洗い・うがいの励行など、十分な
 予防対策を施してご参加くださいますようお願いいたします。

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日 時 2022年6月18日(土) 午後2時～午後4時
- ・講 師 平野 慶之 氏(金沢教区明證寺)
- ・講 題 南無阿弥陀仏の道場
- ・定 員 20名 ※要申込/先着順
- ・参加費 500円

◆宗教学人事務講習会◆ 能登教区過疎問題対策委員会

- ・日 時 2022年6月10日(金)午後7時～午後9時
- ・会 場 能登教務所
- ・対 象 住職、代務者、坊守、寺族、門徒(責任役員・総代)
- ・定 員 20名
- ・内 容 詳細は先月号同封のチラシをご覧ください。
- ・申 込 チラシの申込用紙、メール、電話にてお申し込みください。

教化事業・その他行事のご報告

◆法話冊子『能登教壇』第5号について◆ 広報部会

このたび、法話冊子『能登教壇』第5号を発行いたしました。各寺院に5冊贈呈
 いたします。法縁の一助としてご門徒や有縁の方々へお渡しいただきますよう
 お願いいたします。

また、同封のチラシをご活用いただき、ご購入の際は教務所までご連絡く
 ださい。

なお、既刊の第1号～第4号につきましても在庫がございますので、あわせて
 奨励くださいますようお願いいたします。



最新刊 第五号 24頁

法話：瓜生 崇氏

◆教区男女平等参画推進事業・能登教区坊守会差別問題研修会◆

教区同朋社会推進協議会・教区坊守会

去る5月11日(水)「男女平等参画できる声明を目指して」というテーマで、伊勢研思氏(岡崎教区称念寺)に講義をしていただきました。

講義では、「大谷派声明の成り立ち、調子、音階」についての伊勢氏の研究・考察、お勤めの折に出た御門徒からの「声の音が高すぎて出しにくい」との声を受けての現場での取り組みについてお話しいただきました。エレクトーン・バイオリン・各種音を確かめる道具などを使っての説明は興味深かったですし、また海外での活動からの知見を踏まえた様々な差別問題についてのお話も考えさせていただけのものです。



どういってお勤めをしていくかについては、比較的女性が出しやすい音の高さはあるものの、人それぞれ声の高さは違いますし、誰もが出しやすい一つの音はないとのこと。そんな中で、お勤めする場によって一緒にお参りする相手に応じて、聞き合いながら合わせていくことが大事とのことでした。

今回の講義は、お勤めする上で主導的な立場にある人向けのお話だったかと思います。そういう意味では、今回は坊守さんが参加者の大半を占めていたのですが、お勤めに主導的に関わっておられる方の中には参考になったとの声がありましたが、そうでない方にとってはどうだったのだろうかと思います。また、現状では主導的立場でお勤めをする機会が多いであろう男性僧侶の参加が少なかったのは残念でした。今回の研修一回で、「男女平等参画できる声明」が実現できたわけではなく、試行錯誤する一歩を踏み出したに過ぎなかったかもしれませんが、今後も皆さんと共に考えていけたらと思います。

〈第10組 道忍寺 岩垣秀一 記〉

「男女平等参画できる声明を目指して」をテーマといたしまして、講師として音楽的な基礎をお持ちの上で、共なる声明を模索して歩んで来られた伊勢研思師をお迎えし、これまでの試行錯誤の歩みをお話いただきました。

去年はコロナ感染防止の為中止といたしましたが、今年は何とか開催出来ましたことを嬉しく思います。

調子の音を決め、それに合わせて皆んなで唱和し、男女が共に参画出来る声明を学びました。実際に電子オルガンで音階を確かめながら、お勤め出来ましたので、とても理解しやすく学ぶことが出来ました。

またこのような研修会が開催される時は、是非多くの人に参加し学んで頂きたいと思います。

〈第4組 福専寺 松山万里子 記〉

◆教区部落差別問題研修会◆ 教区同朋社会推進協議会

去る4月27日から教務所で、2021年度教区部落差別問題研修会が開かれ、12名の参加であった。

今回は、京都大学附属病院皮膚科医師であり真宗大谷派僧侶であった、故小笠原登氏を描いた映画(DVD)「一人になる」を鑑賞して学ぶものだった。小笠原氏は、国のハンセン病隔離政策に一貫して反対し、患者の治療に生涯を捧げた。たとえ、隔離政策を推進する当時の日本らい学会で、完全に孤立しても。

この映画は、「あなたは信念を貫くのか。それとも、周囲に同調して、信念と逆の行動をとるのか。」と、観る者に問いかけていると、私は感じた。また、権威者の言うことに無疑問に従ってしまう自分の愚かさ、疑問を持っても言えない自分の弱さなどが、ハンセン病隔離政策を支えてきたと感じさせられた。

〈能登教区同朋社会推進協議会副会長 松下春樹 記〉

◆教区改編委員会開催報告◆ 教区改編委員会

去る3月31日(木)、教区改編委員会が開催されました。主な内容として、2月中旬から3月中旬にかけて開催した地方協議会作成資料「能登・金沢教区改編に向けて」に関する各組巡回で寄せられた意見の報告が行われたほか、教区内の意見を踏まえ、中央改編委員会へ新教区発足期日に関する「要望書」を提出すること、地方協議会へ「意見書」を提出することが決定されました。

◆第51回教区同朋大会 兼 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年 慶讃法要教区お待ち受け大会◆ 慶讃事業推進委員会

去る5月21日(土)から22日(日)にかけて「第51回教区同朋大会 兼 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要教区お待ち受け大会」が行われました。

大会の様子など来月の教区通信で報告する予定です。

なお、22日のお待ち受け大会の様子はYouTubeにてご視聴いただけます。

【視聴方法】

- ・Youtubeで「能登教区」と検索。
- ・右記QRコードより視聴いただく。……👉



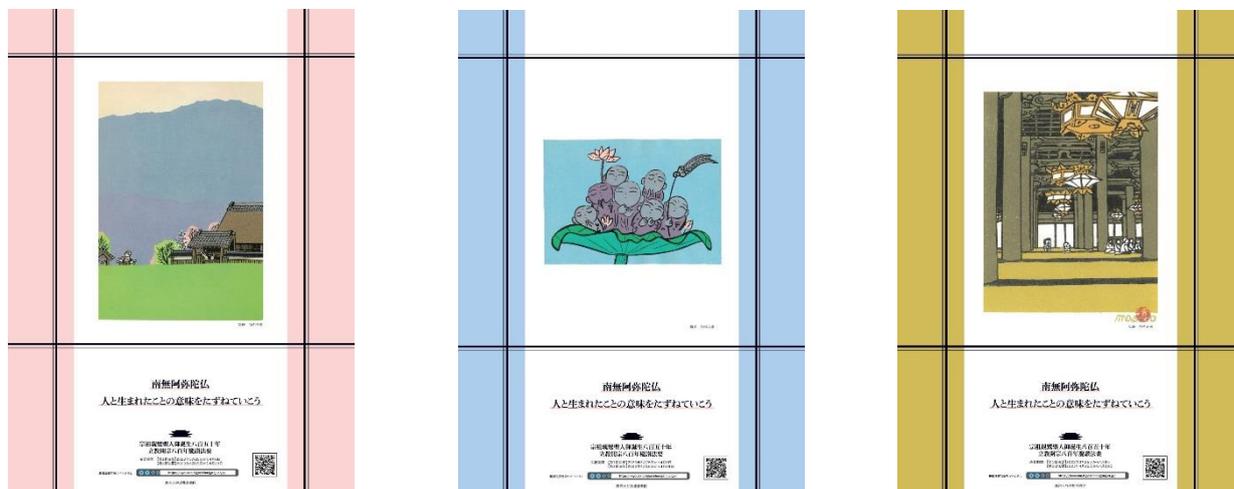
◆『慶讃テーマ周知用ポスター』について◆ 慶讃事業推進委員会 広報専門部会

2023年、真宗本廟にて「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」を厳修するにあたり、そのテーマに「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」が掲げられています。

このたび、能登教区としてテーマを広く周知していくことを目的に、慶讃テーマ周知用ポスターを作成いたしました。デザインには、これまで能登教区のために多大なるご尽力をいただきました故 谷内正遠氏による版画を用いております。

お寺の掲示板や本堂等に掲示いただき、慶讃テーマの周知にご協力くださいますようお願いいたします。

なお、ポスターは全部で三種類作成しておりますが、ランダムで各寺一枚(一種類)のみ、送らせていただきます。何卒ご了承ください。



慶讃テーマ周知用ポスター / A2サイズ

本山・教区事務についてのご連絡

◇大谷祖廟「納骨・永代経」お取り扱いの一部変更について◇

このたび、2022年7月1日より大谷祖廟における「納骨・永代経」のお取り扱いが下記のとおり変更となります。

1. 容器の大きさに応じた納骨志の加算
規程の大きさ（高さ15cm、直径9cm）を超える容器で納骨のお申込みをされる場合は納骨志に2万円を加算してご志納いただきます。
2. 「納骨・永代経」別座のお取り扱いの追加について
新たに「別座1等」から「別座4等」のお取り扱いを追加いたします。
3. 「改葬納骨志」の新設について
近年増加する「墓じまい」に伴い、改葬されたご遺骨の納骨を受付する際に、「法名」・「俗名」等の情報がすべて不明の場合には、「改葬納骨志」20万以上のご志納により受付させていただきます。

※詳細は「真宗6月号（11ページ）」もしくは「同朋新聞6月号（10ページ）」をご覧ください。

◇諸届の提出について◇

6月末が会計年度末の寺院・教会の皆さま、届出準備はお済みですか？

責任役員・総代の選定は、法人運営に必要不可欠なものであり、宗教法人法や宗門法規において定められています。寺院会計年度と責任役員・総代の任期が同じという寺院が多くあります。

任期切れ並びに任期終了間近の御寺院につきましては、同封しております届出用紙に記入・押印いただき、教務所まで届け出ください。提出に際し、ご質問等ございましたら教務所までご連絡ください。

※届出用紙は、宗派公式ホームページからダウンロードの上、A3サイズでプリントいただくか、教務所までご連絡いただきましたらお送りいたします。

※「事務所備付書類写し」も毎会計年度終了後3か月以内に作成し、県庁へ提出しなければなりません。こちらもお忘れなきようお願いいたします。

◇本山経常費完納寺院◇(2022.4.1～4.30迄)

2021年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	極楽寺	穴水組	弘誓寺
第3組	浜方組 浄蓮寺	第12組	徳照寺
第7組	正圓寺		

◇代務者就任◇(教区通信5月号 掲載以降)

第10組	慶信寺 石井 孝俊（慶信寺衆徒）	2022年4月10日
第5組	正光寺 畠山 久雄（正光寺衆徒）	2022年4月15日

※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ 人と生まれて 能登の大地に親鸞と生きん

慶讃テーマ 南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

能登教区ホームページアドレス URL <http://ohigashi-noto.jp/>